

# 水害に強い地域づくりに関するアンケート調査 集計結果報告（黄瀬区・概要版）

## 1. はじめに

国立研究開発法人 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センターでは、今後の日本における水害に強い地域づくり手法の検討を目的として、滋賀県、甲賀市等のご協力のもと、県内の6つの地区において「水害に強い地域づくりに対するアンケート調査」を実施いたしました。調査は2016年3月～4月にかけて実施し、合計449人分のご回答をいただきました。

本パンフレットでは、甲賀市黄瀬区でのご回答の集計を含めて、集計結果の概要をご報告させていただきます。なお、パソコンやスマートフォン等でインターネットを閲覧可能な方は、下記のURLもしくは、右記のQRコードより、全ての調査対象地区の集計結果についてもご参照いただくことができます。

調査に際しては、多数の方々からのご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

調査結果のページ：[http://www.icharm.pwri.go.jp/special\\_topic/questionnaire\\_shiga.html](http://www.icharm.pwri.go.jp/special_topic/questionnaire_shiga.html)

詳細版：



### <調査方法の概要>

- ・調査方法：郵送による質問紙の配布・回収
- ・対象地区：滋賀県内の特に水害リスクが高い6地区  
(米原市村居田、高島市朽木野尻、甲賀市黄瀬・勅旨・江田・神山)
- ・調査対象者の抽出方法：各地区にお住まいの方々からランダムに抽出
- ・調査実施時期：2016年3月14日～4月28日
- ・総回答者数：449人（うち、黄瀬区は85人）
- ・総回収率：29.0%

### <黄瀬区での調査結果の概要>

#### 水害対策の知識・対策状況

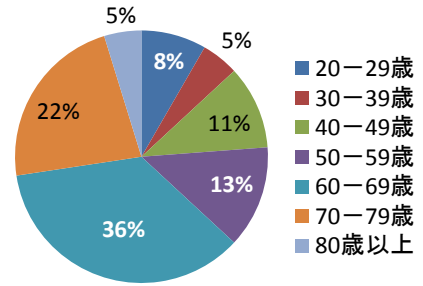
- 浸水予測を知っている： 約半数
- 水害に強い地域づくり計画を知っている：  
60歳以上で約6割、20-30歳代で約1割
- 浸水警戒区域を知っている： 約6割
- 住まいのかさ上げ工事助成や避難場所への支援について知っている： 約3割
- 日頃から避難先を決めている： 約4割

#### 今後の水害に強い地域づくり

- 「避難対策等により、水害に強い地域づくりが実現できる」と考える： 約8割
- 「安全な住まいづくりにより、水害に強い地域づくりが実現できる」と考える： 約半数
- 今までに水害対策に関する会合に参加した： 約3割
- 10年以内での新築や増改築を考えている： 約3割強
- このうち、水害に強い住まいをつくりたい： 約6割

## 2. 回答者の属性

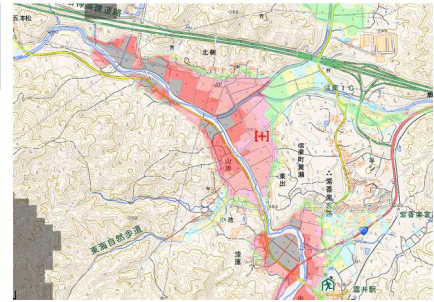
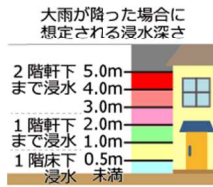
- ・黄瀬区では、ランダムに抽出した調査対象者 244 人のうち、85 人からご回答をいただき、回答率は 34.8% でした。
- ・回答者の傾向としては 60 歳代以上の方が 63.1% と多いです。



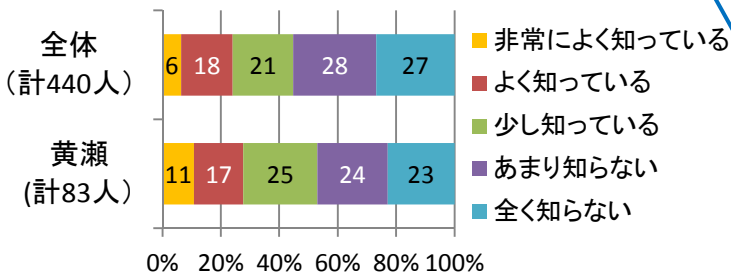
## 3. 水害対策に関する知識

問 滋賀県の「地先の安全度マップ」によれば、お住まいの地域では、200 年に 1 回起こるような大雨が降った場合に浸水が予測されています。あなたはこのような浸水予測について知っていますか？

200年に1回起こるような大雨が降った場合の浸水予測マップ



回答結果：地先の安全度マップの浸水予測を知っている人は約半数。



### ご提案

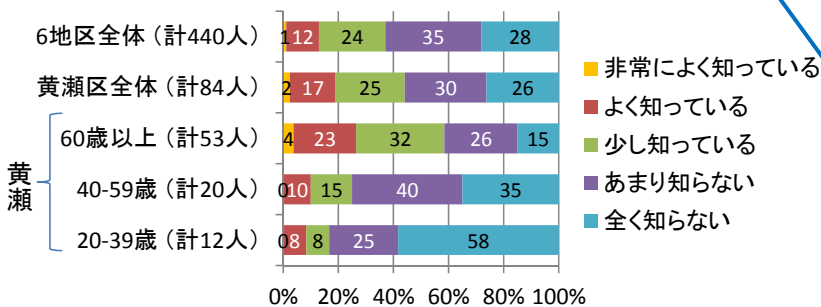
水害への備えは、まず「地域のリスクをよく知る事」です。地区の会館や、インターネットの滋賀県防災情報マップで、浸水予測の結果を見てみましょう！

滋賀県防災情報マップへのQRコード



問 滋賀県では、水害に強い地域づくりを目指して、平成 26 年 3 月 31 日に、流域治水条例（流域治水の推進に関する条例）を公布し、地域の皆さんが行政と協力しながら「水害に強い地域づくり計画」を作成することを決めました。あなたは、このことをご存知ですか？

回答結果：水害に強い地域づくり計画を知る人は 20・30 歳代で約 1 割、60 歳以上で約 6 割。



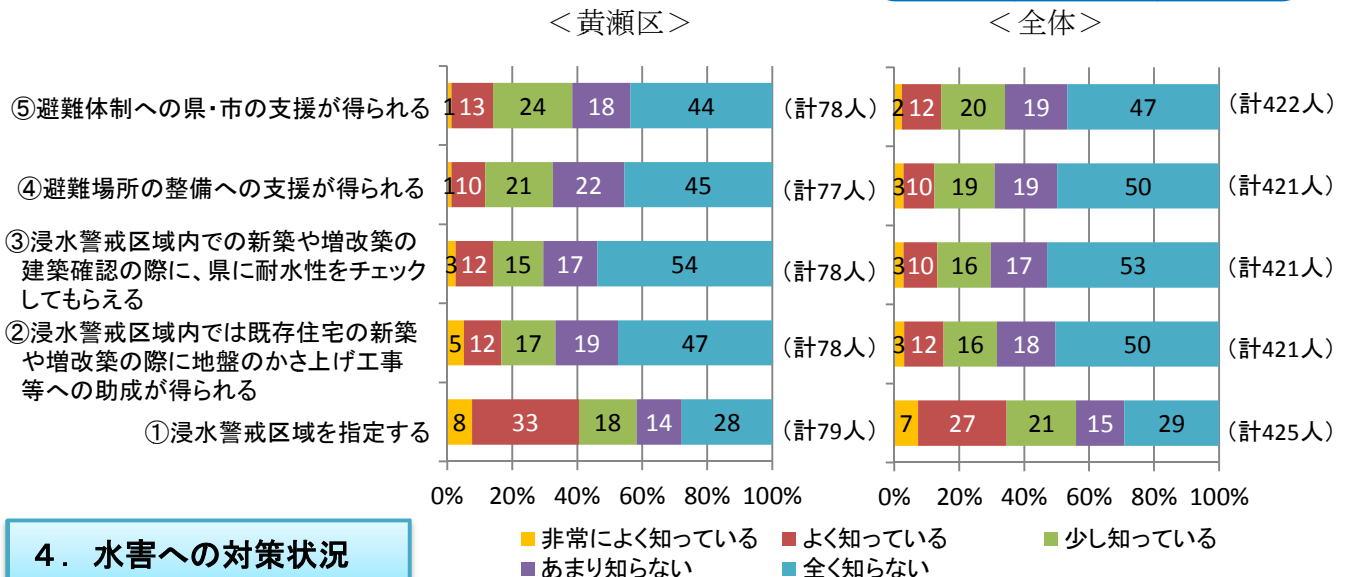
### ご提案

「水害に強い地域づくり計画」は住民の皆さん全てに関わる計画です。息子さん、娘さんなど、若い世代の方にも、知っていることをお伝えください！

問 流域治水条例では、地域の皆さんが「水害に強い地域づくり計画」を作成することにより、5つの取り組みを行うことができるとされています。これらをご存知ですか？

回答結果：浸水警戒区域の指定だけでなく、「かさ上げ工事の助成や避難場所の支援」を知っている人は約3割。

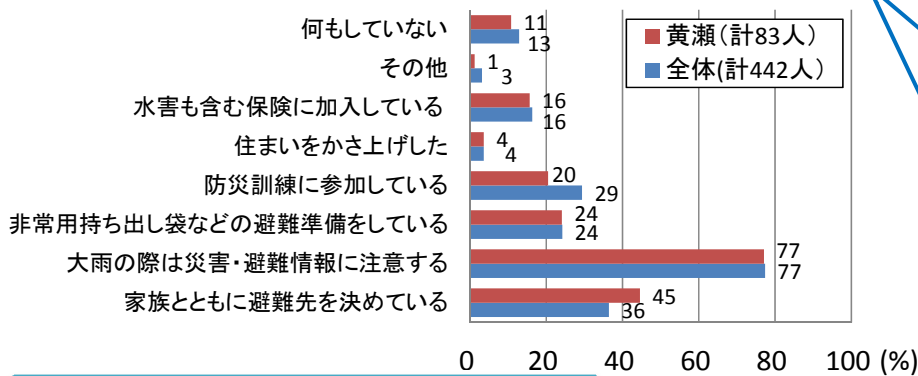
**ご提案**  
支援策も見てみましょう！



#### 4. 水害への対策状況

問 あなたのお住まいでは、実際にどのような対策を行っていますか？

回答結果：家族とともに避難先を決めている人は約4割。



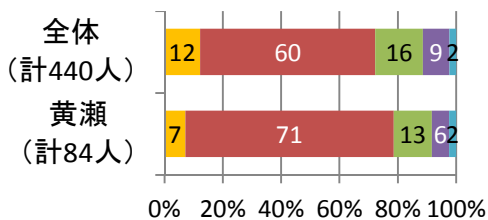
**ご提案**  
地区では避難計画を策定しています。ぜひご家族と一緒に、避難の方法について確認してみてください！

#### 5. 水害に強い地域づくりへの考え

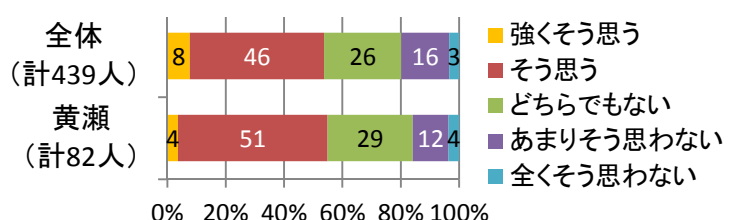
問 あなたは、地区の皆様が協力して水害に強い地域づくりを実現できると思いますか？

回答結果：「避難対策等により、水害に強い地域づくりを実現できる」と考える人は約8割。「安全な住まいづくりにより、水害に強い地域づくりを実現できる」と考える人は約半数。

<避難対策等による地域づくり>

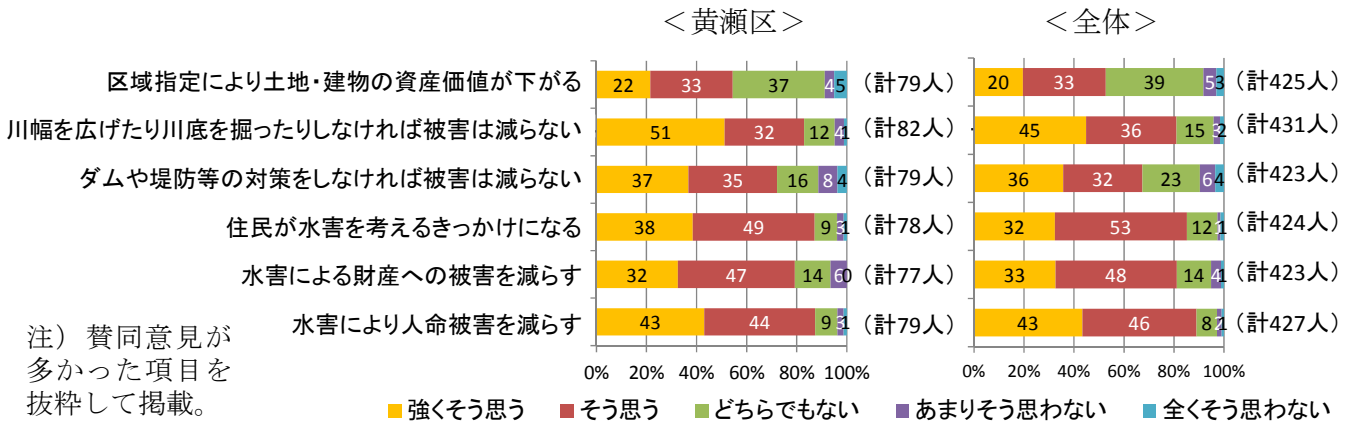


<住宅のかさ上げ等の安全な住まいによる地域づくり>



問 水害に強い地域づくりによる効果や様々な意見について、どのように思いますか？

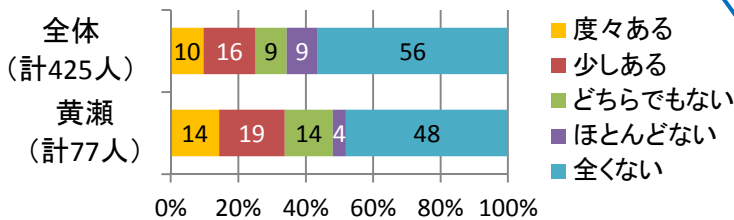
回答結果：地域づくりの効果を約8割強の人が評価する一方、内容については様々な意見があります。



注) 賛同意見が多かった項目を抜粋して掲載。

問 今までに水害対策に関する地域での会合に参加したことがありますか？

回答結果：会合に参加したことがある人は約3割。



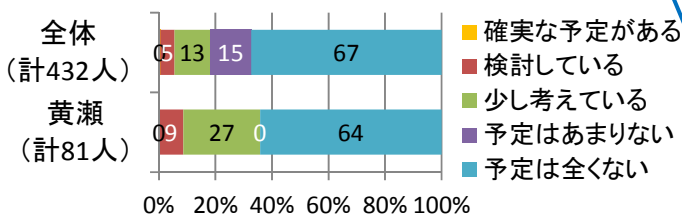
**ご提案**

水害に強い地域づくりは、「地区の皆さんの取組み」です。ぜひ地域での話し合いにご参加下さい！

**6. 水害リスクに応じた住まい方**

問 あなたのお住まいは、今後10年以内に新築や増改築のご予定はありますか？ その場合、基礎を高くしたり、土地をかさ上げするなど、水害に強い住まいをつくりたいと思いますか？

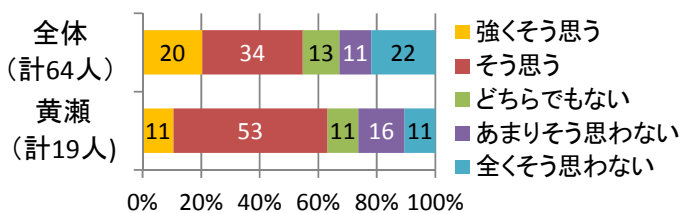
回答結果：今後10年以内の新築や増改築について、「確実な予定がある・検討している・少し考えている」人は黄瀬区で3割強。その際に水害に強い住まいをつくりたい人は約6割。



**ご提案**

新築や増改築の機会を使って、徐々に「水害に強い地域」にしていくことができます。水害リスクに応じた住まい方について考えてみましょう！

<今後10年以内の新築や増改築の意向>



<10年以内に新築や増改築を考えている方の水害に強い住まいづくりへの意欲>

**調査及び提案に関する問合せ先**

国立研究開発法人 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター  
〒305-8516 茨城県つくば市南原1-6  
TEL : 029-879-6815 (担当：大原)  
Mail : icharmsurvey@gmail.com

**ご協力ありがとうございました。**